

兵庫 県支部



告知がありました。総会のメインは近畿ブロック総会の会場の決定です。ホテルの担当者から館内の詳細説明と施設見学を受けました。このあと、ソフト面で楽しい内容になるように知恵を絞ろうと計画していきます。

世界遺産 姫路城登城等、今秋は姫路ロマンを味わおう！再会を約束して散会しました。今回の支部総会の会場の姫路キャッスル・グランドヴィリオホテル(姫路市三左衛門堀西の町210)は平成29年度近畿ブロック総会の予定の場所です。日時は10月29(日)15時受付です。近畿ブロックの会員等の多くの参加をお待ちしています。

3月5日(日)11時から平成28年度の支部総会を開催しました。総会は支部長より会員の近況報告、支部役員人事について説明が、また会計監査より会計報告

香川 県支部

5月14日、日本大学通信教育部香川県校友会総会が開かれ、7名が出席しました。お互い近況報告を交えながら議案の説明に入り、議案は承認されました。年1回の総会の持ち方、楽しいものになれば参加が多くなる

かも、など少し工夫した方がいいのではないだろうか、などいろいろ意見出し合いました。逝去された方、体調を崩された方、寂しい話もある中で来年の四国ブロックは香川県が当番県になるの

で夏の三役会で計画を練ることにしました。香川県の小西長之助さんは支部長を務められた方で88歳。本部の総会で長寿表彰を受けました。永く香川県支部に貢献された方であり、新聞に写真を載せたり、特にパ

リを写した写真は見事な構成で知られています。小西さんをはじめ支部の方たちの協力で今年の方々の元気でやっていけそうです。

(文責 高橋 治子)

徳島 県支部



氏が元徳島県土地家屋調査士会長の功績が認められ、旭日双光章を受賞したこと及び本田も「大河の風」の短歌集を刊行されたことの祝賀会に同行されたこと、自分のことのように校友の活躍を喜び、校友の絆を改めて確認した。

島根 県支部

平成29年3月26日(日)11時。場所：松江市「サンラポーむらこ」参加者4名。

議事 平成28年度決算報告 岩崎幸夫会計担当幹事

報告及び会計監査報告と平成29年度事業計画及び予算案について土井支部長から報告があり、審議の結果、原案どおり承認された。

続いて、校友の山本守

広島 県支部

薫風薫る五月晴れのよき日4月29日(土)メルパルク広島にて県支部総会を開催しました。今回は46回目を迎えます。

今年の総会は、オール日大支部、島根県からの来賓を迎え、参加者21名の盛大な開催となりました。

開会の辞から始まり、校歌斉唱、支部長挨拶、来賓挨拶、新入会員紹介のあと、議長を選出し、議事(平成28年度事業報告、平成28年度決算報告、平成28年度監査報告、平成29年度事業計画案、平成29年度予算案)を審議した。

議案は満場一致で承認された。その後、役員改選、閉会の辞で一部を終了した。さらに、一部では親睦を兼ねた懇親会を行い、最後に全員で校歌



斉唱を行いお開きとなりました。さて、昭和47年5月に発足した校友会も本年で47年となり、通信教育部で学ばれた卒業生が3万4200名余りとなり、誰もが認める素晴らしい快挙であります。

広島県でも会社社長、高校教諭、公務員を始め、社会でなくてはならない立派な立場で活躍されています。その姿が見事な人生の勝利を証明していると思えます。忘れてならないのは、先輩のご苦労であります。私も今の自分があるのは全て校友会のおかげと思っております。これからは母校へのご恩返しの一分になればと思っております。

次は、8月26日(土)にオール日大校友会広島支部総会が広島駅前隣のグランヴィアホテ

ル広島であります。66回目の今年には企画・運営の全てが通信教育部で担当するようになりました。記念講演の講師選びから、アトラクションの内容、入場券の作成、参加者誘導、場内設営、総会の司会・進行と、今回ばかりは通信教育部が束にならざるを得ない状況にねばなりません。中国の諺に「新しい歴史は、常に限界を破る所から始まる。それは、できないと思

う心の壁を打ち破ることである」と心も新たに頑張ってください。

(文責 谷川 正徳)

山口 県支部

平成28年12月3日(土)山口市「防長苑」にて14時30分より開催。出席：来賓(県内本部役員)2名、支部9名

河内幹事の開会宣言後、伊藤副支部長が進行した。

一、開会 佐伯支部長挨拶

二、来賓挨拶 (本部関係報告) 吉村益吉氏 村田義和氏

三、出席者自己紹介

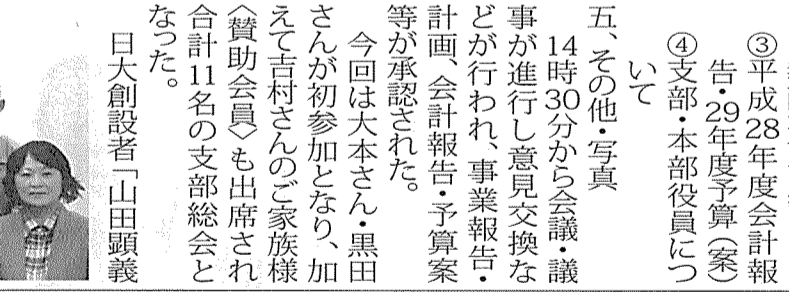
四、議事 ①平成27・28年度事業報告 支部総会、定期総会(東京)及び中国ブロック総会(岡山県)の開催予定。校友会の開催予定。校友会の報告 ②平成29年度事業計画 支部総会、定期総会(東京)及び中国ブ

ル広島であります。66回目の今年には企画・運営の全てが通信教育部で担当するようになりました。記念講演の講師選びから、アトラクションの内容、入場券の作成、参加者誘導、場内設営、総会の司会・進行と、今回ばかりは通信教育部が束にならざるを得ない状況にねばなりません。中国の諺に「新しい歴史は、常に限界を破る所から始まる。それは、できないと思

う心の壁を打ち破ることである」と心も新たに頑張ってください。

(文責 谷川 正徳)

日大創設者「山田顕義



先生上の歴史解説ビデオの視聴も行われ有意義な支部総会となった。

総会後、同食堂で吉村氏の95歳誕生日も兼ねた夕食会が行われ賑やかな時間を過ごすことが出来た。次回来年度(12月第1土曜日)の再会を約し散会した。

(文責 佐伯 和夫)

関 正晴

日本大学通信教育部長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

事務局長

田中英壽

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

瀨川一之

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

鈴木孝司

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

鈴木勝

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

白戸忠志

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部

本部